

シアター

平成♪なにわ語りべ劇場

～通天閣ものがたり～

今年7月、100周年を迎えた「通天閣」について誰もが知っているあの話や意外と知られていないエピソードなど、語りと映像、音楽を交えて楽しく紹介します。



11月18日(日)

14:00開演(13:30開場)

入場料：500円

対象：中学生以上

定員：100名(申込先着順)

申込み：あすとホール受付又は電話にて事前にお申し込みください。



栗本 智代
(語り、監修)

大阪ガス株式会社エネルギー・文化研究所主席研究員。
大阪生まれ 奈良女子大学卒業後 大阪ガス株式会社入社。
91年より現職。大阪の活性化の一環で、都市の個性や魅力を歴史的文化的側面から探求、同時に「なにわの語りべ」公演活動を展開する。

主な著書

『大阪まちブランド探訪

—まちづくりを遊ぶ・愉しむ』(創元社)

『大阪水の都に浮かぶ劇場』(KBI出版)

『大阪力辞典—まちの愉しみ

・まちの文化』(創元社) 編集・共著

『大阪まち物語』(創元社) 共著



宮川 真由美
(ピアノ、音楽監修)

大阪音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業後、クラシック、ロック、ジャズ、ラテン等幅広いジャンルを学ぶ。
奈良大仏ロックフェスティバルグランプリ受賞。大阪国際室内楽フェスタで、中国琵琶奏者エンキとともに日本からのエントリーでは初の2位を受賞。演歌では八代亜紀、サルサではオルケスタデラルス・ノラ氏のサポート等さまざまなジャンルで全国各地で演奏活動中。



西村 恵一
(ヴァイオリン)

大阪音楽大学卒業後、ヴァイオリン奏者としてイタリア、アメリカに演奏旅行を行うなど第一線で活躍。植原敬之、さだまさし、美空ひばり、森進一など共演したアーティストは数え切れない。一方、俳優としても多数の演劇やミュージカルに出演し、京阪電車のテレビCM3代目おけいはんのお父さん役をつとめる。

現在、松竹芸能(株)所属タレント、大阪ヴィヴァルディ合奏団及び、神戸モーツァルトアンサンブルの音楽監督。

松ノ浜駅前 文化の自分化創造館

あすとHall
Art and Culture

■お問い合わせ・お申込みはこちら

0725-20-6778 (月休10:00~19:00)

大阪府泉大津市二田町1-13-4

(南海本線 松ノ浜駅すぐ スーパーアプロの上)

※駐車場はございませんので、車でのご来場は

ご遠慮ください。

